



立一 市役所内の文書の取り扱いは

公文書の保存と管理、利活用について

質問

市における公文書の保存・管理の現状と来年4月に施行する「公文書等の管理に関する法律」の取り組みについて

何う。

市長答弁

現在、市役所内での公文書の扱いは、文書規程に基づいており、ファイリングシステムの手法により分類及び管理している。また、規定の保存年限に到達した公文書について

では、歴史資料として重要なものは保存し、それ以外のものは廃棄している。新たに公文書管理法が施行されても、今後も引き続き文書規程により、適切に文書管理を行う。



伸一 親切・丁寧な受付窓口対応は

窓口業務における窓口サービス及び接遇について

質問

市役所の顔である窓口が本年4月からの行政組織改革により変更となっているが、窓

口サービス及び接遇向上の取り組みを何う。

市長答弁

来庁者への案内の対応は、3月下旬から4月にかけて、総務課と市民課の職員が市民課前で案内し、来庁者が迷わないよう配慮した。

また、分かりやすい案内表示のため玄関と通路の要所に変更の案内を掲示した。特に、こども課への案内は、張り紙のほか、床のラインで誘導表示を行っている。また、1階の各窓口には、案内及び誘導表示の充実のため、主な業務内容を表示した看板を設置した。なお、市民への周知は、「広報いといがわ」や「おしらせばん」で各課の業務内容や庁舎配置図等を掲載した。

戸別所得補償制度等については

質問

本年度は「米戸別所得補償モデル事業」と「水田利活用自給力向上事業」が実施されるが、当市での取組状況について何う。

市長答弁

市における参加者の見通しは、市が把握する水稲作付者約3千3百戸に申請書を配布し、最終的に約2千戸程度の加入見込みである。生産者は、

本格実施される戸別所得補償制度の内容が不明確なため、先行きの不安を持っていると思うが、今後、具体的な制度の内容が明確になった段階で、当市における課題等も見えてくるものと考えており、今後も制度の推移を見守りたい。

市民健康づくりは

質問

「健康いといがわ21」を本年度に見直す予定だが、健康づくりの6分野における今までの実績と課題及び今後の取り組みや推進について何う。

市長答弁

「健康いといがわ21」は、本年度に市民アンケート調査を実施し、その結果を基に、来年度、6分野の課題とその後の取り組みを見直す予定である。

《その他質問項目》
・並行在来線と大糸線

今までの具体的な数値での実績は、今年度実施するアンケート結果を待たなければ把握できないが、特に運動教室の増加に伴い、運動を取り入れた健康づくりを進める市民が増えている。今後、健康寿命の延伸に向け市民に情報を発信し、6分野の一層の推進をしていく。

《その他質問項目》
・教育委員会の組織と運営